

科 目 名				学 年
図学・製図Ⅰ: Basic Drawing for Engineering I				1C
教 員 名 田窪修司: TAKUBO Shuji				
単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
1	90分×15回	履修	講義・実習、前期	-
授 業 概 要 図学・製図の基礎を学ぶ。製図方法、投影法を理解し、製図用具(ドラフター、コンパスetc.)を使い製作図面を書く。				
到 達 目 標			評 価 方 法	
(1)製図法(線種、記号)を理解する。 (2)第三角法による投影法を理解する。 (3)図示方法、寸法記入法を理解し製作図面が書ける。			①提出図面 70% ②テスト 30%	
学 習 ・ 教 育 目 標		(C)	JABEE基準1(1)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容	
	第1	はじめに 製図概要	講義概要(内容、評価方法等)、製図法、規格、線の種類、製図道具。	
	第2	基礎的な図形 の描き方	製図道具の使い方:ドラフタ、コンパス 実習:線と円弧、長さの等分、角の等分、円に内接する六角形。	
	第3	各種図示法	投影法、等角図、キャビネット図、展開図 投影図:三角法と一角法	
	第4	投影法	実習: 図面の作成	
	第5	投影法	実習: 図面の作成	
	第6	投影法	実習: 図面の作成	
	第7	中間まとめ	中間試験	
	第8	図面の書き方	図形の表し方、図の配置、種々の投影図	
	第9	図面の書き方	断面図、特別な図示法、図形の省略。	
	第10	図面の書き方	実習: 図面の作成	
	第11	図面の書き方	実習: 図面の作成	
	第12	寸法記入法	寸法線、寸法補助線、数値記入法、寸法記号	
	第13	寸法記入法	実習: 図面の作成	
	第14	寸法記入法	実習: 図面の作成	
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う。		
自学自習の内容		自分の作図知識に基づき製図実習に臨み足らざるところは教科書等の自己学習にて図面を完成させる。		
関連科目		図学・製図Ⅱ		
教科書		製図(原田昭他4名・文部科学省検定済教科書・実教出版)		
参考書		JISにもとづく標準製図法(大西 清・理工学社)		
授業評価・理解度		最終回到授業評価アンケートを行う。		
副担当教員		根来 宗孝		
備考				